



子ども大学かわごえ
CUK だより

第5号 NO.0905

2009年11月21日

「まなびピアさいたま」で発表会

文部科学省主催の「まなびピアさいたま」2009 生涯学習フェスティバルに子ども大学かわごえも参加し、10月31(土)晴天の下、川越市立中央図書館視聴覚ホールで教育活動発表会を行いました。

初めに、酒井一郎事務局長が本学の設立経過、今年3月の第1期授業と今年度の授業の紹介、今後の計画について報告しました。

つぎに、遠藤克弥学長が、宇宙飛行士・若田光一さんや江戸時代の国学者・塙保己一など埼玉出身の著名人を例に、「自ら学ぶことは、いま始まったことではない。結果だけを見るのではなく、その過程を知り、学ぶ楽しさを大切にしてください」と話しました。

当日のメイン・イベントである**学生の研究発表**は、次の3人が行いました。

1. 『なぜ飛行機は空を飛ぶことができるのか』 鶴ヶ島市立栄小学校5年・福留悠太郎君

東洋大学理工学部・望月修教授の『なぜ飛行機は空を飛ぶことができるのか』の授業についての懸賞論文(8月実施)で最優秀賞に輝いた福留悠太郎君が研究発表を行いました。

福留君は授業で飛行機に興味を持ち、自分で飛行機に関する本を読んだり、所沢航空発祥記念館を訪れてジェット機の操縦をシュミレーションで体験したこと、受賞後も研究を続けていることなどを、スクリーンをうまく使って飛行機を映し出しながら説明。飛行機だけでなく、同じ飛ぶものとして気球にも目を向けた幅広い内容を発表しました。最後に「飛行機について調べていると、戦争など悲しい出来事にもつながっていたが、みんなが安心して乗れる安全な飛行機の開発が進んで欲しいです」と締めくくりました。

2. 『お金のヒミツ』 川越市立古谷小学校6年・関根茉莉香さん

関根茉莉香さんは、10月10日に行われた元NHK記者・池上彰先生の授業『お金のヒミツ』に関する研究の成果を発表しました。

「授業から帰宅後、家の中にあった世界のお金を調べてみました」と、実物を手に持ちながら、話し始めました。調べていた中で、興味を持ったのがアフリカの動物の絵柄のお札。「ライオン・バッファロー・象の中で、どのお札が高額だと思いますか?」と、クイズを出しながら会場に問いかけます。「お金の話は経済学、と聞くと難しく思ったけど、身近なところに広がっているもので実は難しくなかった」と感想を述べました。

3. 『世界の地図はひとつではない』 川越市立第一小学校4年・野村亮輔君

10月10日の2コマ目の池上先生の授業『世界地図はひとつではない』について、野村

亮輔君が研究発表をしました。

まず「振り返り」ということで、池上先生の授業内容についてまとめた内容を発表したあと、授業からの帰宅途中、電車の中で見つけた「国境なき医師団」の中刷り広告や、最近の新聞で見つけ1つの世界地図に見えたという生物多様性条約会議（COP10）のロゴ、お父さんに聞いたという「ベルリンの壁」についても、映像を見せながら発表しました。最後に「ぼくは国境はいらないと思った」と、強く自分の意思を述べて発表を終えました。

3人の学生の発表のあと、竹澤和雄事務局次長から第1期3月の授業と10月10日の授業についての学生と保護者の感想の紹介がありました。



座談会「授業に参加して」で活発な意見

このあと、「授業に参加して」をテーマに壇上で座談会をしました。出席者は、研究内容を発表した3人のほか、霞ヶ関小学校5年生の久保田純玲さんも加わり4人の学生とその保護者4人、それに第1期で授業をして下さった東京国際大学の角山剛教授。司会は本学の矢倉久泰理事。どうして本学に入学したのか、受講しての感想、今後やって欲しい授業などについて、ざっくばらんな意見が飛び交いました。

角山教授から発表者への感想が述べられた後、実際に授業をして「初めて授業する際は、どこまで伝わるか言葉を選ぶことが難しかった。しかし、子ども大学の学生は真剣に聞き、ノートにメモをとり、一般の大学生よりも真剣に受講してくれた。卒業生の中からノーベル賞が出ることを楽しみにしています」とのお言葉を頂きました。

この座談会で、次のような要望が参加者から出されました。

<こんなことを学びたい>

- 環境や福祉など、これからの社会を生きていくのに必要なテーマを、子どもに学ばせてほしい。(父親)
- 新しい科学、たとえばハイブリッドカーやソーラーカーの仕組みを学びたい。(学生)
- 世界と日本の文化の違い。
- 果物はなぜ丸いのか？
- 漢字の成り立ちを知りたい。
- 電話はなぜ通じるのか？
- 芸術関係の授業があってもいい。(父親)

<こんな授業にしてほしい>

- 講義する先生が、なぜ大学の先生になったのか、また、なぜこの研究を始めたのかを話してほしい。それが学生たちの興味・関心や進路選択の刺激になるかもしれない。(矢倉)
- 授業時間を、もう少し長くしてもいいのではないか。(父親)
- パワーポイント方式やクイズ形式の授業は、分かりやすくていい。(学生)
- 授業で難しい言葉が、ときどきある。(学生)
- 講義の最後に、参考文献や博物館の紹介をしてほしい。そうすれば子どもたちの自主的な学習活動が広がる。(父親、矢倉)
- 子ども大学で学びたい子どもを、できるだけ多く受け入れてほしい。そのために、同じ授業を、午前と午後の2回か、別の日にもしてはどうか。(父親)
- 授業中実験・体感できる内容を引き続き多く取り入れて欲しい。

☆11月7日は「おいも」の授業でした☆

2009年度の第2回目の授業が11月7日(土)午後2時から女子栄養大学6号館5階6503教室でありました。講師は根岸由紀子先生。テーマは「おいもの科学」。2コマの授業を行いました。(出席学生67名、会員スタッフ12名)

1 時限目 「おいものテスト」

授業は「じゃがいも大好き」「さつまいも大好き」の2グループに席を分けて行われ、初めに「おいも」に強くなる5問の「おいものテスト」がありました。

1 問目は「おいもの種類」を4つあげる問題です。

*正解は「じゃがいも」「さつまいも」「さといも」「やまいも」(「だんしゃく」「メイクイン」は、じゃがいもの種類で、「きんとき」「べにあずま」は、さつまいもの種類で不正解となりました)

2 問目は「じゃがいも、さつまいも」の日本の生産高は世界で何番目かの問題です。

*正解は、じゃがいもは16位、さつまいもは6位です。近い順位も正解となりました。

3 問目は「じゃがいも」には毒ができる? ○か×で答えましょう。

*正解は○で毒が出来ます。じゃがいもの芽、緑色した表皮にはソラニン(アルカロイド系毒)が含まれるので、貯蔵した古いじゃがいもは注意が必要です。

4 問目は「いも」(じゃがいも、さつまいも)には、ビタミンCが多く含まれますか?

*正解は多く含まれます。さつまいも100g当り29mg、じゃがいもは35mgです。

5 問目は毎日みなさんは「おいも」をたべていますか? これでテストは終了しました。

「おいものテスト」4問以上、正解した学生には「おいも博士」の学位が授与されたので、学生たちは大喜びでした。

根岸先生は「おいも」に強くなる知識をいくつか挙げました。じゃがいもは、いろいろな料理に使える、年に2~3回とれて(北海道は年1回)1年中あり、ビタミンCが多いので船に積み食糧に利用したこと、さつまいもは、電子レンジで簡単に焼きいもが出来ること、さつまいもは荒れた土地でも出来るので、江戸中期、作物がとれないときに青木昆陽が広めたこと、さつまいもは葉、茎まで食べられること、毎日100gの「おいも」を食べれば野菜の代わりにはなるが、主食にするとタンパク質が足りないのでやせる、などのお話で1時限目が終わりました。



2 時限目 「おいもの科学」

2 時限目の授業は「おいもの科学」。配布資料にそって行われました。

① ジャがいも・ばれいしょ・ポテト

ジャがいもは粉質系（ふんしつけい）と粘質系（ねんしつけい）に分類されます。粉質系の「だんしゃく」は、川田男爵（だんしゃく）がイギリスから北海道へ持ち込んだ品種で、でんぷんが多く、料理すると、くずれやすいのが特徴で、コロッケなどの料理に適します。粘質系の「メイクイン」は、料理しても、くずれにくいので、カレーなどに適します。（でんぷんは「糖」の仲間で炭水化物です）

② さつまいも・かんしょ・スイートポテト

さつまいもの食感について、ほくほくいもは関東好み、ねっとりいもは関西好みと言われます。さつまいもの「でんぷん」はアミラーゼの働きで 70℃で「糖（とう）」に変わります。根は栄養の吸収し、茎や葉から出る根（不定根という）が、さつまいもになります。

③ その他のいも

やまいもの「むかご」は食物として有望です。こんにゃくいもはコンニャクとして食用に利用されています。

「川越のおいもの普及のために、毎日 100 g のおいものを食べましょう」と根岸先生は述べて 2 時限目は終了しました。「ジャがいも」と「さつまいも」の知識を十分学べた授業でした。

お 知 ら せ

1. ホームルームを始めます

11 月 7 日の登校日に、保護者にアンケート調査を行いました。その結果、ホームルーム開催に賛成 41 人、反対はゼロでした。このため 12 月 5 日の授業の前にホームルームを実施します。受付開始は従来通り 13 時 30 分で、13 時 40 分から 55 分の 15 分間、ホームルームを行います。この場を保護者・学生と子ども大学会員の対話の場としたいと考えますので、ご協力とご参加をお願いします。

2. 12 月 5 日(土)の竹本孝之先生の授業

次のものを持参してください。

- ①自分の顔を映せる手鏡
- ②手紙を書くための便せん(百円ショップで売っている簡単なものでOK)
- ③割りばし 2 膳 ④はさみ

3. 学園祭「こどもがつくるまち」「ミニかわごえ」

来年 3 月に実施する「ミニかわごえ」のチラシを同封しますので、12 月 5 日の授業のときに持ってきてください。ホームルームの時間に詳しく説明します。

4. 紹介誌『こうして創った子ども大学かわごえ』

12 月 5 日に受付で販売しますので、ぜひ購入してください。1 冊 1500 円です。

子ども大学かわごえ

学長 遠藤 克弥

事務局

NPO 法人子ども大学かわごえ
〒350-1109 川越市霞ヶ関北 3-12-6
霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>
TEL 080-2053-2991 (事務局直通)
FAX 049-233-1640F
E_MAIL info@cuk.or.jp